

船舶事故等調査報告書

平成23年9月29日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011那第25号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年4月22日 02時30分ごろ	
発生場所	沖縄県那覇市那覇空港西方沖 那覇港新港第一防波堤南灯台から真方位227° 2.5海里付近 (概位 北緯26° 11.8′ 東経127° 37.0′)	
事故等調査の経過	平成23年6月22日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 漁船 ^{かねひで}金秀丸、1.83トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 ON3-28296（漁船登録番号）、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	船尾船底部と舵板に擦過傷、プロペラ曲損	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか1人が乗り組み、いか釣りのため、船首約0.3m、船尾約1.0mの喫水で那覇空港西方沖において錨泊して全員が仮眠中、走錨に気付かず、平成22年4月22日02時30分ごろ、リーフに乗り揚げた。</p> <p>本船は、満潮時に自力で離礁して沖縄県糸満市糸満漁港に帰港した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴、風向 南、風力 4、視界 良好</p> <p>海象：潮汐 下げ潮の初期</p>	
その他の事項	<p>本船は、GPSプロッターなどは装備していなかった。</p> <p>乗船者2人は、救命胴衣を着用していた。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、那覇空港西南西方沖で錨泊中、船長が、仮眠していたことから、走錨に気付かず、リーフに乗り揚げたものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、夜間、本船が、那覇空港西南西方沖で錨泊中、船長が、仮眠していたため、走錨に気付かず、リーフに乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。</p>	